

## 核不拡散・保障措置・核セキュリティ連絡会セッション

## 核不拡散・核セキュリティに関する諸課題とその対策

## Challenges and Solutions of Nuclear Non-proliferation and Nuclear Security

**(1) 核不拡散・核セキュリティ関連の研究開発、人材育成に関する現状と課題  
(MEXT 核不拡散・核セキュリティ部会に参加して)**

(1) Current Status and Challenges of R&Ds and Human Resource Development related to Nuclear Non-proliferation and Nuclear Security (MEXT Nuclear Non-proliferation and Nuclear Security Working Group)

中島 健<sup>1</sup>

<sup>1</sup>京都大学

**1. はじめに**

文部科学省・原子力科学技術委員会では、「核不拡散・核セキュリティの強化に必要な研究開発課題、人材育成手法、我が国の保障措置の信頼性向上核セキュリティ体制強化に向けた世界的な流れが加速していく中で、我が国における核不拡散・核セキュリティ体制強化に必要な研究開発課題や人材育成手法その他諸課題について調査検討を行う。」ことを活動内容とした「核不拡散・核セキュリティ作業部会」が設置されている。報告者は、平成27年より、同作業部会に参加してきた。本報告では、同作業部会の最近の活動経験を踏まえて、核不拡散・核セキュリティ関連の研究開発、人材育成の動向について述べる。

**2. 核不拡散・核セキュリティ作業部会について**

過去の記録によると、標記作業部会は、平成22年4月に開催された第1回核セキュリティサミットを踏まえ、文部科学省において核不拡散・核セキュリティ分野における基礎研究、人材育成事業を開始することとして、「原子力分野の研究開発に関する委員会」（現：原子力科学技術委員会）のもとに設置された。平成23年1月には第1回会合が開催され、その後2回にわたり関連技術開発の事前評価及び検討を行った後、しばらく活動休止の状態であったが、平成27年度より大幅に委員を交代して活動を再開している（平成27年5月に第4回会合を開催後、平成28年12月までに7回開催）。平成27年の第4回会合において示された本作業部会の主な検討事項は以下のとおりである。

- (1) 核不拡散・核セキュリティ体制強化に必要な研究開発課題について
- (2) 核不拡散・核セキュリティ体制強化に必要な人材育成手法について
- (3) その他、核不拡散・核セキュリティに関する諸課題について

平成27年度には、同作業部会において、我が国の核不拡散・核セキュリティの中核機関である日本原子力研究開発機構の核不拡散・核セキュリティ総合支援センター（ISCN）の活動について、これまでの活動の評価及び今後取り組むべき事項についての検討を主に行った。平成28年度は、「核不拡散・核セキュリティ分野の国内外のニーズ、同分野における我が国の強みや技術開発課題等を整理し、今後進めるべき技術開発テーマを同定するために必要な情報を俯瞰図等にまとめる。」こととしている。

本セッションでは、これら最近の核不拡散・核セキュリティ作業部会の活動状況について報告するとともに、報告者の視点から、今後の方向性について述べる。

参考資料 1) [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/076/index.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/076/index.htm)

Ken Nakajima<sup>1</sup>

<sup>1</sup>Kyoto Univ.